

平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月7日

上場会社名 オプテックス・エフエー(株)
 コード番号 6661 URL <http://www.optex-fa.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小國 勇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括 (氏名) 坂口 誠邦
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 075-325-2930

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	912	30.4	64	199.4	76	275.2	39	214.8
21年12月期第1四半期	700	—	21	—	20	—	12	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	1,591.36	—
21年12月期第1四半期	505.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
22年12月期第1四半期	2,787	—	2,244	—	80.4	89,907.27
21年12月期	2,640	—	2,240	—	84.6	89,714.19

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 2,240百万円 21年12月期 2,235百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	1,000.00	—	1,500.00	2,500.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	1,000.00	—	1,500.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期	1,800	34.9	120	341.4	130	1,252.8	80	—	3,210.79
連結累計期間	3,550	26.7	200	3,471.1	220	—	140	—	5,618.88
通期									

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期第1四半期	24,916株	21年12月期	24,916株
② 期末自己株式数	22年12月期第1四半期	—株	21年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年12月期第1四半期	24,916株	21年12月期第1四半期	24,916株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成22年2月10日に公表いたしました業績予想は、第2四半期累計期間、通期とも本資料において修正しております。
- 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成22年1月1日～3月31日）におけるわが国経済は、国内及び各国政府の経済対策や新興国の成長が牽引となり緩やかながら回復傾向で推移しております。

当社グループの属する制御機器業界におきましても、各業界での在庫調整が進んできたことから、当第1四半期に入り設備投資需要が上向いてまいりました。

このような経営環境の中で当社グループは、「高品質、だけど低価格。」を営業方針とし、光電センサ、画像センサ、LED照明の拡販、国内・海外での新規顧客の開拓、同業他社との協業など積極的な営業活動を展開するとともに、引き続き経費削減の実施に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結会計期間の売上高は、国内及び主要市場である欧州地域での需要回復に伴い9億12百万円（前年同期比30.4%増）、また利益につきましては、売上高が回復したことにより営業利益は64百万円（同199.4%増）、経常利益は76百万円（同275.2%増）、四半期純利益は39百万円（同214.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比較して1億46百万円増加し、27億87百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が36百万円増加し、また売上債権が1億13百万円増加したことによるものです。

(負債及び純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末と比較して1億42百万円増加し、5億43百万円となりました。主な要因は、買掛金が69百万円増加し、また未払法人税等が61百万円増加したことによるものです。純資産の残高は、前連結会計年度末と比較して3百万円増加し、22億44百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により92百万円増加、投資活動により16百万円減少、財務活動により39百万円減少し、期末残高6億13百万円と期首残高比36百万円増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、92百万円（前年同期は1億54百万円の収入）となりました。これは主に、売上債権の増加1億13百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益76百万円及び仕入債務の増加69百万円による資金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、16百万円（前年同期は11百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得13百万円及び無形固定資産の取得に2百万円使用したことにより資金が減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、39百万円（前年同期は80百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払37百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年第4四半期（平成21年10月1日～平成21年12月31日）より受注の緩やかな回復がみえ、当期に入り売上高が当初業績予想を上回る水準で推移していることから、当第2四半期連結累計期間（平成22年1月1日～平成22年6月30日）及び通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
簡便な会計処理については、重要性が乏しいため記載を省略しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	613,271	576,712
受取手形及び売掛金	800,975	687,940
製品	167,322	163,148
仕掛品	10,253	6,340
原材料及び貯蔵品	60,047	47,677
繰延税金資産	31,049	15,730
その他	108,156	154,094
貸倒引当金	△230	△191
流動資産合計	1,790,846	1,651,453
固定資産		
有形固定資産	71,385	77,095
無形固定資産		
その他	46,043	48,980
無形固定資産合計	46,043	48,980
投資その他の資産		
投資有価証券	754,716	743,455
繰延税金資産	78,910	73,828
その他	46,278	46,787
貸倒引当金	△630	△630
投資その他の資産合計	879,275	863,442
固定資産合計	996,704	989,518
資産合計	2,787,550	2,640,971
負債の部		
流動負債		
買掛金	220,726	150,927
1年内返済予定の長期借入金	3,765	6,378
未払法人税等	62,195	290
賞与引当金	32,575	11,018
役員賞与引当金	1,700	—
その他	92,547	111,152
流動負債合計	413,510	279,766
固定負債		
退職給付引当金	70,884	66,714
役員退職慰労引当金	59,081	54,204
固定負債合計	129,965	120,918
負債合計	543,475	400,684

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	546,525	546,525
資本剰余金	554,098	554,098
利益剰余金	1,130,850	1,128,573
株主資本合計	2,231,473	2,229,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,655	6,121
評価・換算差額等合計	8,655	6,121
新株予約権	3,312	2,698
少数株主持分	633	2,269
純資産合計	2,244,074	2,240,287
負債純資産合計	2,787,550	2,640,971

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	700,049	912,808
売上原価	401,609	515,948
売上総利益	298,440	396,859
販売費及び一般管理費	276,944	332,494
営業利益	21,495	64,365
営業外収益		
受取利息	1,067	824
技術指導料	1,200	1,200
保険解約返戻金	—	3,441
持分法による投資利益	—	7,005
その他	96	197
営業外収益合計	2,364	12,668
営業外費用		
支払利息	128	34
売上割引	318	474
持分法による投資損失	2,860	—
その他	182	90
営業外費用合計	3,489	599
経常利益	20,370	76,434
税金等調整前四半期純利益	20,370	76,434
法人税、住民税及び事業税	12,774	60,542
法人税等調整額	△5,185	△22,121
法人税等合計	7,588	38,420
少数株主利益又は少数株主損失(△)	187	△1,636
四半期純利益	12,594	39,650

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,370	76,434
減価償却費	12,676	11,929
のれん償却額	62	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,606	21,557
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	1,700
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,932	4,170
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,880	4,877
貸倒引当金の増減額(△は減少)	139	39
受取利息及び受取配当金	△1,067	△824
支払利息	128	34
持分法による投資損益(△は益)	2,860	△7,005
売上債権の増減額(△は増加)	150,231	△113,035
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,016	△20,456
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,792	69,799
未収消費税等の増減額(△は増加)	62,835	31,276
その他	△29,736	12,131
小計	226,142	92,627
利息及び配当金の受取額	1,067	549
利息の支払額	△128	△34
法人税等の支払額	△72,214	△399
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,866	92,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,514	△13,960
無形固定資産の取得による支出	△1,894	△2,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,409	△16,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△3,237	△2,613
配当金の支払額	△77,239	△37,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,476	△39,987
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	62,980	36,558
現金及び現金同等物の期首残高	676,983	576,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	739,963	613,271

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

当社グループの事業は、電子機器関連事業のうち産業機器用製品の開発、設計、製造、販売並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

当社グループの事業は、電子機器関連事業のうち産業機器用製品の開発、設計、製造、販売並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	399,028	44,384	13,594	457,007
II 連結売上高(千円)				700,049
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	57.0	6.3	1.9	65.3

当第1四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	499,637	91,099	14,588	605,325
II 連結売上高(千円)				912,808
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	54.7	10.0	1.6	66.3

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

欧州 …………… ドイツ

アジア …………… 中国、台湾、韓国

その他 …………… 北米、中南米

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。